

八峰白神ジオの恵みプロダクトの紹介



八峰町ならではの食の魅力を紹介する「ジオの恵みプロダクト」を開始しました。参加していただいた商品を紹介します。

【かおりのドライフルーツ、洋梨のジャム】



笠原 昇子さん

100年以上続く笠原果樹園が営むレストランです。地元の食材を使ったメニューが豊富で、梨農家ならではの梨を使ったスイーツも用意しています。

今後も八峰白神ジオの恵みプロダクトを募集中です。詳細はお問い合わせください。

■問合せ先 八峰白神ジオパーク推進協議会事務局（八峰町産業振興課内）
☎ 0185-76-4605 FAX 0185-76-2203

【ジオっとランチ】



果樹農家のレストラン
しらかみカフェ
住所 八峰町峰浜水沢字家ノ下谷地38-4
電話 0185-76-3715

八峰白神ジオパーク

連載 119回

事務局

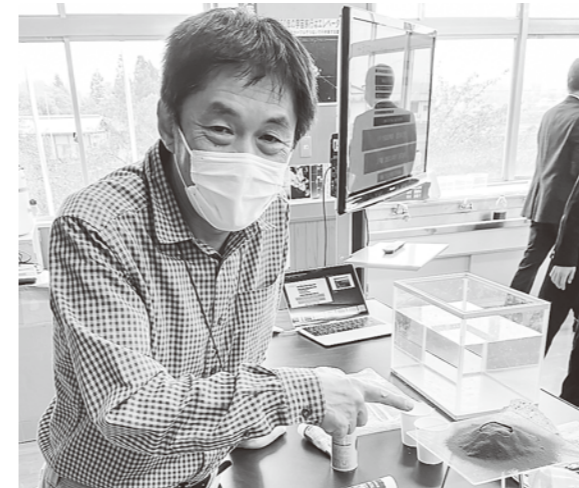
八峰町産業振興課 ジオパーク推進係
☎ 0185 (76) 4605 FAX 0185 (76) 2203
HP <http://www.shirakami.or.jp/~happo-sh-geo/>



白神山地の恵みに生きる

ジオパークには欠かせない大地で暮らす人々
地域の人話を聞いて、大地と人のつながりを考えます

八峰町の出前授業は大好き！



ココアを使って噴火実験をする林さん

話をしてくれた人

林 信太郎 はやし したろう さん
1956年、北海道苫小牧生まれ。2002年より秋田大学教育文化学部教授。専門は火山地質学。八峰白神ジオパーク推進協議会のアドバイザーも務める。主な著書に「世界一おいしい火山の本ーチョコやココアで噴火実験ー」。趣味は料理全般。

○八峰白神ジオパークの立ち上げ

八峰白神ジオパークの立ち上げに関わったのは、今から10年ほど前です。八峰町は火山の地下にあるマグマの通り道から、噴火して出てきたものまで、火山の博物館のようにコンパクトに見ることができます。ジオパークの資源となるものを整理して、面白い魅力あるジオパークができそうだということで。それから、調査しているうちに八峰町の自然の素晴らしさに気づいていきました。白神山地もありますし、白神山地から流れる川がまた魅力的ですよ。素晴らしい水質でかつ生物が豊かで。そういった自然の魅力に惹かれていって、次第に「白神山地の恵みに生きる」というコンセプトが生まれてきたと思います。

○八峰町での出前授業

八峰町の子どもたちに授業をするのはとっても楽しいですよ。非常に話を集中して聞いて、質問するときは活発に質問するんですね。そうすると私ものってきますので非常に楽しい授業になるんですね。広報に八峰町の出前授業は大好きと書いておいてほしいです。ジオパーク教育は今後も強気に続けて行って、発展させていってほしいと思います。ものすごく重要なふるさと教育ですよ。子どもたちがふるさとに誇りを持つというのは、子どもたちにとっても地域にとっても両方にとって大事なことです。自分たちの出身はアイデンティティの1つですので、そこに誇りを持てるということは自分にも誇りを持てるということです。

○八峰町の魅力

八峰町は遊ぶ場所として非常にいい場所だということに気が付きまして、段々と私の遊び場になっていったんです。仕事場兼遊び場ですね。この間も実は妻と二人で遊びに行きました。八峰町の皆さんはとてもオープンなんですね。秋田の田舎ってそうとは限らないですよ。そんな人々の魅力にも気づきはじめました。八峰町は鉱山があって昔から首都圏と交流がありますよね。そういう文化があるのは非常に感じます。八峰町の良さを語れる子どもがいれば、Uターンしてくることも考えられます。八峰町の魅力をもっと伝えていきたいですね。



八峰町での出前授業の様子